

町の生活情報紙
—TIDE PUBLIC RELATIONS—

広報いいいで

10

9, October
2016
Vol.1075



和気あいあいと
スポーツの秋を楽しむ

写真／10月10日、町総合体育
大会「グラウンド・ゴルフ大会」

- 03 町総合防災訓練
災害に備えよ
- 04 平成27年度決算報告
町のお金はどのように使われたのか
まちかどNEWS
- 06 萩生城跡発掘（分布）調査現地説明会／男の料理教室／飯
豊白川つり大会 ほか
- 08 企業と共に森作り／源流の森開設20周年
- 09 受賞者紹介／がんばりの軌跡
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 12 いいで・ヘリテージ／町長の見て歩き
- 13 健康ikiikiプラス
- 14 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 第3回心の古里いいでフォトコンテスト
総集編

町のホームページから

さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。

大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。

どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful villages in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

スマートフォンで広報誌から動画を見よう



左記の画像（白黒の場合もあります）が付いた写真（6と9ページ）にスマートフォンをかざすと動画が始まります。無料アプリ「Aurasma」をインストールしてご覧ください。閲覧には通信費がかかります。

今月の

表紙

スポーツを楽しんだ 体育の日

10月10日、スワンパークで町教育委員会と町体育協会の共催で総合体育大会グラウンド・ゴルフ大会が行われました。130名が参加して、地区対抗の団体戦と、個人戦が行われました。ホールインワンを決める方もいれば、ボールが隣のコースに行ってしまう方や打数を重ねて「せっかくだから沢山打ってだ」と笑いを誘う方など、腕前はそれぞれでしたが、参加者は和気あいあいの雰囲気の中でプレーを楽しんでいました。



競技後に行われた「ホールインワンゲーム」

町総合 防災訓練

2016.10.9
in 町民総合センター

震度6強。震源は長井盆地西縁断層帯。台風接近による豪雨。家屋浸水と土砂災害の恐れあり



住民267名が注視する中行われた対策本部の各種訓練

災害に備えよ

10月9日、あすを主会場に、長井盆地西縁断層帯を震源とした地震と豪雨による水害・土砂災害を想定した「町総合防災訓練」が行われました。参加者は、樺・小白川地区住民や消防団員、応急手当普及員など約400名。午前7時の緊急招集訓練を皮切りに、応急給水訓練や初期消火訓練など18種類に及ぶ訓練が行われました。

あすホールに設置された災害対策本部では、避難訓練に参加した地区住民が注視する中、情報収集訓練や避難指示・広報訓練などが行われました。また、救急車の到着が困難な場合を想定し、負傷者への応急手当訓練が行われました。実演指導に当たった応急手当普及員は、負傷者役となった住民をモデルに、身近な物を使った手当の方法とその手順を分かりやすく説明していました。

屋外では、応急給水訓練や初期消火訓練、炊き出し訓練、水防訓練などが行われました。倒壊家屋から被災者を救出する訓練では、救出に移動した消防車両が、乗り捨てられた車やがれきで前進できない状況を想定して行われました。協力要請を受

けた長井警察署員と災害時応援協定業者が現場に駆け付けて障害物を除去し、消防車両の交通路を確保しました。倒壊家屋に到着した消防団員はチェーンソーを使い被災者を救出しました。

火災防ぎよ訓練では、逃げ遅れ者の救出訓練も行われました。消防署飯豊分署員が高さ10mのあすの壁をロープを使ってよじ登り、屋上の要救助者の元へ安全帯などを装着させ、斜めに張ったロープに沿って地上に救出しました。機敏な動きと緊迫感のある救出訓練を会場の誰もが固唾をのんで見守っていました。

ほかに、総務省から貸与されたゴムボートやバルーン灯光器などの展示や、火災時の煙による視界不良を体験できるコーナーなどが設けられました。



応急手当普及員などによる応急手当訓練



消防車両の通行を妨げる障害物の除去訓練



消防団による水防訓練（積み土のうの工法）



消火器を使った初期消火訓練



一般会計歳入・歳出額の内訳

▼一般会計歳入決算額

(単位：千円、%)

| 項 目 | 本年度決算額 | 構成比 | 前年度対比 | 前年度決算額 |
|----------|-----------|-------|-------|-----------|
| 町 税 | 622,307 | 8.4 | △2.6 | 638,898 |
| 分担金及び負担金 | 84,039 | 1.1 | 275.4 | 22,384 |
| 使用料及び手数料 | 115,622 | 1.6 | 2.5 | 112,761 |
| 財産収入・寄附金 | 192,836 | 2.6 | 56.3 | 123,414 |
| 繰 入 金 | 212,258 | 2.9 | △49.6 | 421,413 |
| 繰 越 金 | 180,019 | 2.4 | △14.2 | 209,779 |
| 諸 収 入 | 104,068 | 1.4 | △5.3 | 109,848 |
| 地方譲与税 | 74,942 | 1.0 | 5.9 | 70,777 |
| 各種交付金 | 159,019 | 2.1 | 58.7 | 100,178 |
| 地方交付税 | 3,152,826 | 42.6 | 0.6 | 3,133,921 |
| 国庫支出金 | 577,762 | 7.8 | △24.0 | 760,587 |
| 県支出金 | 507,253 | 6.9 | 20.0 | 422,825 |
| 町 債 | 1,419,100 | 19.2 | 11.9 | 1,268,300 |
| 計 | 7,402,051 | 100.0 | 0.1 | 7,395,085 |

▼一般会計歳出決算額

(単位：千円、%)

| 項 目 | 本年度決算額 | 構成比 | 前年度対比 | 前年度決算額 |
|--------|-----------|-------|-------|-----------|
| 議 会 費 | 79,297 | 1.1 | 5.4 | 75,262 |
| 総 務 費 | 991,724 | 14.1 | 27.4 | 778,217 |
| 民 生 費 | 1,198,249 | 17.0 | △2.8 | 1,233,143 |
| 衛 生 費 | 247,119 | 3.5 | 7.9 | 229,030 |
| 労 働 費 | 18,152 | 0.3 | △58.3 | 43,499 |
| 農林水産業費 | 935,111 | 13.3 | 28.9 | 725,645 |
| 商 工 費 | 892,047 | 12.7 | 119.1 | 407,162 |
| 土 木 費 | 519,214 | 7.4 | △30.0 | 741,295 |
| 消 防 費 | 200,788 | 2.8 | △13.4 | 231,940 |
| 教 育 費 | 1,236,852 | 17.6 | △29.9 | 1,763,301 |
| 災害復旧費 | 44,705 | 0.6 | △61.1 | 114,998 |
| 公 債 費 | 677,055 | 9.6 | △8.7 | 741,574 |
| 予 備 費 | 0 | - | - | 0 |
| 計 | 7,040,313 | 100.0 | △0.6 | 7,085,066 |

健全化判断比率および資金不足比率

(地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率および資金不足比率の公表が義務付けられています。)

平成27年度決算に基づき算定した本町の比率は、下表のとおり、前年度より将来負担比率が2.8%悪化しておりますが、いずれの指標においても、すべて基準を下回りました。今後とも、健全かつ持続可能な財政運営に努めてまいります。

▼健全化判断比率

(単位：%)

| 項 目 | 実質赤字比率 | 連結実質赤字比率 | 実質公債費比率 | 将来負担比率 |
|---------|---------|----------|---------|--------|
| 町の比率 | -(赤字なし) | -(赤字なし) | 7.3 | 33.5 |
| 早期健全化基準 | 15.0 | 20.0 | 25.0 | 350.0 |
| 財政再生基準 | 20.0 | 30.0 | 35.0 | |

※将来負担比率を除くいずれかの比率が、早期健全化段階や財政再生段階の基準値以上になった場合には、それぞれの法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることとなります

▼資金不足比率

(単位：%)

| 会 計 | 資金不足比率 | 経営健全化基準 |
|----------|---------|---------|
| 水道事業会計 | -(赤字なし) | 20.0 |
| 農業集落排水事業 | -(赤字なし) | 20.0 |
| 生活排水個別処理 | -(赤字なし) | 20.0 |

※資金不足比率が、経営健全化基準値以上となった場合には、法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることとなります

特別・事業会計決算

(単位：千円)

| 会 計 別 | 歳入決算額 | 歳出決算額 | |
|------------|-----------|-----------|---------|
| 国 民 事業勘定 | 895,406 | 844,555 | |
| 健康保険 直診勘定 | 119,126 | 116,832 | |
| 後期高齢者医療 | 76,655 | 76,463 | |
| 介護保険 | 1,104,636 | 1,064,718 | |
| 訪問看護 | 17,266 | 16,753 | |
| 介護老人保健施設 | 304,207 | 303,968 | |
| 萩生財産区 | 161 | 131 | |
| 豊原財産区 | 174 | 165 | |
| 添川財産区 | 6,316 | 5,997 | |
| 豊川財産区 | 406 | 169 | |
| 中津川財産区 | 3,788 | 3,542 | |
| 農業集落排水事業 | 632,834 | 627,848 | |
| 生活排水個別処理事業 | 36,428 | 35,181 | |
| 水道事業 | 損益勘定 | 245,378 | 188,370 |
| | 資本勘定 | 105,200 | 177,835 |
| 物品調達 | 17,893 | 17,893 | |

問合せ先

役場総務企画課総合政策室 ☎87-0521

町のお金はどのように使われたのか 平成27年度決算報告

平成27年度の決算が9月定例議会で認定されました。

予算がどのように使われたのか、健全化判断比率・資金不足比率の状況とともにお知らせします。

決算の概要

一般会計の歳入は、前年度比0.1%増の74億205万1千円、歳出は前年度比0.6%減の70億4,031万3千円となりました。

歳入歳出差引額は3億6,173万8千円で、翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は3億446万5千円となりました。

【歳入】

自主財源のうち町税は、法人住民税が上向きで推移したものの、固定資産税と個人住民税が伸び悩んだことなどにより前年度比2.6%の減となりました。税の収納率は94.8%で、前年度より0.1%改善しています。分担金および負担金は草地畜産基盤整備事業費の大幅な増加により275.4%の増となったほか、財産収

入・寄附金はふるさと納税の増加により56.3%の増となりました。

一方、依存財源のうち各種交付金は、地方消費税交付金の増加により58.7%の増、県支出金は多面的機能支払交付金の支払い変更により20.0%の増となりました。国庫支出金は、第一小学校改築事業費の減少や、がんばる地域交付金の皆減などにより24.0%の減となりました。

【歳出】

義務的経費のうち、人件費は退職者分の減少により前年度比2.6%、公債費も20年度以降着実な減少により8.7%の減となりました。

なお、町債の年度末残高は約7億9,902万6千円増加し、70億8,720万9千円となりました。

投資的経費は、第一小学校改築事業費の減少や旧置賜農業高等学校飯豊分校解体事業費の皆減などにより前年度比12.7%の減となりました。そのほか、維持補修費は除排雪経費などの減少により36.8%の減となりましたが、積立金は減債基金や、めざまの里応援寄附基金の増加により188.0%、補助費などは地方創生（独自）先行型交付金の皆増やふるさと納税特典の増加などにより32.3%、物件費は学校給食共同調理場調理等業務や第一小学校内装木質化事業の皆増により9.5%の増となりました。また、財政調整基金や減債基金、そのほか特定目的基金などの積立金現在高は前年度より1億1,965万円増加し、27億2,325万7千円となりました。

用語の解説

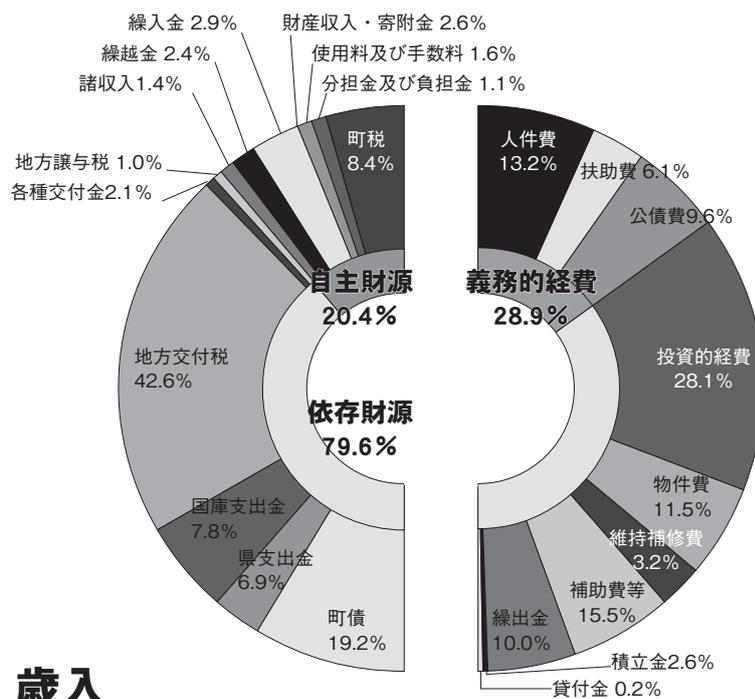
- 一般会計…基本的な行政サービスを経理する会計
- 特別会計…特定の事業を行うために一般会計と区分して経理する会計

▼歳入

- ◆自主財源…自前で収入できるお金
- ◆依存財源…使途が定められて交付されるお金
- ◆繰入金…特別会計や基金から繰り入れるお金
- ◆地方交付税…全国一律のサービスが受けられるように一定の基準で町に交付されるお金
- ◆町債…国や金融機関から借り入れるお金
- ◆地方譲与税…国などに納められた税金のうち、一定の基準で町に配分されるお金

▼歳出

- ◇義務的経費…支出が義務付けられたお金
- ◇扶助費…児童福祉や高齢者などへ生活を維持するために支出するお金
- ◇公債費…町債の返済に必要なお金
- ◇投資的経費…支出効果が将来に続く学校などの公共施設の建設や改修などに使うお金
- ◇物件費…光熱水費や消耗品、通信運搬費などの支払いに必要なお金
- ◇繰出金…特別会計などへ支出するお金
- ◇貸付金…金融機関などに対し貸し付けするお金



歳入

74億205万1千円

歳出

70億4,031万3千円

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



萩生城跡発掘（分布）調査現地説明会

歴史を掘り起こす

9月10日、萩生城址公園で「萩生城跡発掘（分布）調査現地説明会」が行われました。参加した約50名は、町教育委員会の高橋拓主事から、試掘溝ごとに土層の特徴や新発見などについて説明を受けました。本丸があったといわれる旧コミセグラウンドに掘られた試掘溝では、かつての建物の柱の跡や火災の痕跡が、二ノ丸があったといわれる恩徳寺の土塁の試掘溝では、本丸と同じ石積みの内部構造を見ることができました。

飯豊白川つり大会

溪流で釣り大会



9月18日、中津川地区で西置賜漁業協同組合飯豊支部主催の「飯豊白川つり大会」が行われました。町内外から15名が参加して、ニジマス約450匹が放流された置賜白川で、釣り上げた匹数で順位を競いました。前日からの小雨で川は適度に濁り、釣果は上々。大人の部は39匹を釣り上げた荒井秀保さん（山形市）が優勝、子どもの部は、17匹を釣り上げた渋谷幸之介さん（南陽市）が優勝しました。

男の料理教室

調理を楽しむ



9月6日、健康福祉センターで、町食改連絡協議会が企画して「男の料理教室」が行われました。エプロン姿の男性16名は、手順や分量をレシピで確認しながら、鶏肉と野菜の味噌炒め、夏野菜のおひたし作りに挑戦しました。初参加の方は「基本からの調理だったので覚えやすい」、2回目の方は「切り方や手順を丁寧に教えてくれるので家で作るときに参考になる」などの感想でした。次回は12月13日です。



家庭の不要小型家電を無料回収

家は片付き、資源は再利用

9月10日、役場前で、家庭で不要になった小型家電の無料回収が行われました。小型家電に含まれる金や銀、希少金属などの再資源化と廃棄物減量化を目的に、町衛生組合連合会と町が企画して、昨年度に続いて今回が2回目。午前9時から3時間で17人が訪れ、パソコンや携帯電話、デジカメなど合計52点、総重量169kgが持ち込まれました。「不要品を引き取ってもらえて助かる」「家の中が片付き、資源の再利用にもなる」などの感想が聞かれました。

なかつがわ農家民宿組合 I T講習会

タブレット端末で効率化



9月8日、中津川公民館で「なかつがわ農家民宿組合 I T講習会」が行われました。教育旅行者や外国人観光客などのよりスムーズな受け入れに向け、タブレット端末を使った予約状況の確認や組合員間の情報共有、外国人とのコミュニケーション促進などを目的に行われました。組合員9名が参加して、講師役の町観光協会職員から、端末の基本操作から、情報共有アプリ、翻訳アプリの使い方を学びました。

夢きらら元気っ子広場

引き込まれる物語の世界



9月9日、あ〜すで、こどもみらい館主催の「夢きらら元気っ子広場」が行われ、幼児施設の園児とみらい館利用者など約200名が人形劇「ふしぎの国のアリス」を鑑賞しました。劇が始まると、人形たちの生き生きとした仕草や変化に富んだ声色で、子どもたちは瞬く間に物語の世界に。ストーリーに合わせてアリスの大きさが変化すると、驚きと不思議さが混じった声が子どもたちから漏れ聞こえました。



9/28
全国豊かな海づくり大会「お手渡し魚の放流」
(置賜白川)



9/18
中津川地区里帰り運動会
(旧中津川小中小学校)



9/11
添川小・東部地区合同大運動会
(添川小学校)

企業と共に森作り

「日通の森」森林育成活動10周年

これまでの歩み

平成18年度から、町は東京農工大学の矢口芳生教授（現福知山公立大学）の紹介で、日本通運（株）と都市と農山村の交流事業を始めました。

翌年、日本通運（株）は創立70周年記念事業の一環として、中津川財産区有林の07kmを「日通の森」として、森林育成活動を始めました。活動の指導や受け入れは、町から中津川財産区とむらづくり協議会、住民などで組織する「日通の森運営委員会（鈴木文雄会長）」に移り、10年間で延べ1,000名ほどの社員やその家族を受け入れました。滞在中、ブナの植樹や下草刈り、中津川地区や中地区、添川地区などで地域住民とともに農業体験やそば打ち体験などを行いました。

10周年記念事業

先月24日、「日通の森」森林育成活動の10周年を記念して、オオヤマザクラの記念植樹と草木塔の建立が行われました。建立された草木塔のうち一基は、11月下旬に東京本社正面玄関前に移設されます。

企業の地球環境への責任

日本通運（株）は物流事業を行う中で、地球温暖化の主因といわれる二酸化炭素を排出しています。「環境負荷の削減は企業の社会的責任」の考えのもと、森林育成活動に取り組み、植樹したブナ苗木は今年で3,600本になりました。

現在では飯豊町以外にも、鳥取県日南町、静岡県伊豆の国市の3カ所に「日通の森」を設け、森林育成活動を行っています。



ブナ苗木の植樹



建立された草木塔。
右は11月以降に本社前に移設予定

源流の森開設20周年

人と森を結ぶ交流基地

これまでの歩み

山形県源流の森は、平成9年7月に、中津川須郷地区に、自然を活用した健康増進活動や自然学習、スポーツ・レクリエーション、都市と農山村の交流の場として開設しました。源流の森センターや野外ホール、ロッジ、炊事場、アトリエ棟などが整備されています。

学び、遊び、鍛え、憩う

敷地の中には、25の森林散策コースが整備され、総延長は約13kmに及びます。インタープリター（森の案内人）との散策では、森の楽しみ方を学びながら樹木や植物の知識を深められます。

冒険の森エリアには、丸太やロープ、ワイヤーなどで、40種類以上のアドベンチャーコースが整備されています。専門スタッフの指導のもと、スリル満点のクライミングウォールや高所での綱渡りなどに挑戦できます。

憩いの施設も充実していて、ロッジと炊事棟は無料で使用でき、広々とした芝生エリアでは軽スポーツやゆったりとしたくつろぎの時間を過ごせます。少し足を延ばした所には、白川湖畔と中津川の集落、そして飯豊山を眺望できる展望デッキがあります。

20周年記念

記念事業として、センターでは、特別展「写真で見る『源流の森20年の歩み』」が10月23日(日)まで開催されています。また、来園した日が誕生日当日の方には記念品のプレゼントや各種体験料が割引になる企画も行っています。

開園・休園

- ・開園／4月29日～11月30日
9:00～16:30
- ・休園／月曜日
月曜日が祝日の場合は翌日が休園
- ・問合せ先／源流の森 ☎77-2077



自然観察会の様子



冒険教室のクライミングウォール

全国自作視聴覚教材コンクール社会教育部門「文部科学大臣賞」

飯豊町教育委員会

映像：伊藤和憲さん（岩倉）、編集：加藤慶一さん（添川）

9月9日、町教育委員会が作成した中津川花笠生産組合（伊藤元身組合長）の菅笠作りを題材にした映像教材が、（一財）日本視聴覚教育協会主催の「全国自作視聴覚教材コンクール」の社会教育部門で、最高賞の「文部科学大臣賞」を受賞しました。同コンクールは、多様化する学習内容に対応するため、本格的できめ細やかな視聴覚教材の自作活動を推進することを目的に開催されています。

受賞した映像教材は、地元の伊藤和憲さん（岩倉）が長年撮りためた同組合の菅笠作りの映像を、町教育委員会高橋拓主事の監修のもと、添川の加藤慶一さんが編集したものです。審査員からは、「伝統の手仕事とともに、それに携わる方々の人柄が映像を通してひしひしと感じられる教材」との評価を得ました。

受賞の報告を受けた伊藤元身組合長は「受賞は組合員の励みになります。菅笠作りのすべての工程を丁寧に分かりやすく映像にまとめていただきました。多くの方に見てもらい、菅笠作りに興味を持っていただきたいですね。地域の伝統技術を次に引き渡すためにも、ご希望の方には喜んで指導しますよ」と話されます。



伊藤和憲さん、加藤慶一さん



菅刈り



菅笠作り



第一小（一）、第二小（二）、添川小（添）、手ノ子小（手） ※敬称略

◆山形県中学校総合体育大会

◇柔道男子

50kg級③小関蒼汰（東北大会出場）

◆西置賜地区中学校新人体育大会

【団体】

①軟式野球（県南大会出場）

①卓球女子（県南大会出場）

②卓球男子（県南大会出場）

②柔道男子

③水泳男子総合

③ソフトテニス女子

【個人】

◇卓球男子

②土田嘉哉斗（県南大会出場）

◇卓球女子

③長沼暖香（県南大会出場）

⑤原田愛佳（県南大会出場）

◇柔道男子

50kg級③山口雄士朗、岩瀬乃耶

55kg級①舟山郁弥（県南大会出場）

②小関蒼汰

60kg級①深谷雄雪（県南大会出場）

②長沼有紀

66kg級②伊藤優馬、③長沼駿吾

◇水泳男子

50mバタフライ①伊藤人輝

100m平泳ぎ①伊藤人輝

100m背泳ぎ②前司真都

100m自由形③小川永雅

50mバタフライ③小川永雅

200m個人メドレー③小川永雅

◇水泳女子

50m自由形②厚母穂花

100m自由形②厚母穂花

200m個人メドレー③厚母穂花

◆山形県統計グラフコンクール

入選／五島美都・五島美怜（手）

◆西置賜行政組合消防本部防火ポスター展

◇審査員特別賞／高橋響（一）

◇入選／小野寺蓮（一）、鈴木恋々南（同）、菅野桃花（同）、横山未羽（二）、高橋史華（添）、遠藤龍希（手）

◇佳作／新関風翔（一）、高橋銀虎（同）、大原条介（同）、渡部心響（同）、大場晟太（二）、田制優良（同）、勝見薫（添）、五島美怜（手）、高橋杏奈（同）

◆廃棄物適正処理・3R普及啓発ポスター

◇優秀／岡部千翔（飯豊中）

◆長井地区バレーボール交流大会

③西部わかくさバレースポ少、白樺バレースポ少

◆町総合体育大会パークゴルフ大会

【団体】

◇男子／①小白川②手ノ子③萩生
最優秀選手／小野明男（小白川）
優秀選手／鈴木昌利（手ノ子）

◇女子／①椿②小白川③萩生
最優秀選手／後藤とみ子（椿）
優秀選手／二瓶ちよ（小白川）

【個人】

◇男子／①宇津木哲夫（手ノ子）

②小野明男（小白川）

③梅津啓治（小白川）

◇女子／①大富洋子（椿）

②二瓶ちよ（小白川）

③渡部良江（小白川）

直伝おふくろの味


 とろけたチーズの香りが食欲をそそる
 スペイン風オムレツ

【材料】(4人分)

| | | |
|---------------|-----|---|
| ◇鶏ひき肉 | 100 | g |
| ◇ジャガイモ | 2 | 個 |
| ◇ホウレンソウ | 150 | g |
| ◇卵 | 4 | 個 |
| ◇ピザ用チーズ | 40 | g |
| ◇鶏がらスープの素(顆粒) | 0.5 | g |
| ◇塩コショウ | 適量 | |
| ◇オリーブオイル | 適量 | |

【作り方】

- 1 ジャガイモの皮をむき、千切りにして水にさらしてあくを抜く。ホウレンソウはゆでて水気を取り、2cmの長さに切る。
- 2 卵を溶き、ピザ用チーズと鶏がらスープの素を加え混ぜ合わせる。
- 3 フライパンにオリーブオイルを敷き、中火でひき肉、千切りにしたジャガイモを炒める。ひき肉に火が通ったらゆでたホウレンソウを加え塩コショウを振り、下味をつける。
- 4 ③に②を流し入れて全体を混ぜ、溶き卵が半熟状態になってきたら、弱火にして蓋をし、6〜7分間蒸し焼きにする。さらに、裏返して2〜3分焼いたら出来上がり。



中地区
 食生活改善推進員
 ※右から順に
 長岡利子さん
 細谷幸子さん

フライパンひとつで手軽に調理。子どもに人気の料理です

今回紹介する料理は、食卓を囲むみんなが喜んで食べられるスペイン風オムレツです。自宅にある野菜で手軽に調理ができます。ニンジンやキノコなど、いろいろな食材を使ってオリジナルのオムレツに挑戦してみてくださいはいかがですか？

作る際のポイントは、野菜をあまり炒めすぎないことです。卵を流しいれた後で蒸し焼きにするので、火は十分に通ります。また、オムレツを裏返しにする時に、型崩れがおこらないように、フライパンに大皿をあてて一旦取り出してから裏面を焼きましょう。

フライパンひとつで簡単に調理ができますので、お弁当のおかずにもぴったりです。皆さんもぜひ家庭の味を探してみてください。



こどもみらい館の予定表 (10月・11月の日程)

| | |
|------------------|-------------|
| 10月19日(水) 10:30～ | かんがるー広場 |
| 20日(木) 10:30～ | 運動会ごっこ |
| 27日(木) 10:30～ | 親子交通教室 |
| 28日(金) 10:00～ | タッチケア |
| 11月 2日(水) 10:30～ | おはなし広場 |
| 4日(金) 10:00～ | 音楽の広場 |
| 9日(水) 10:30～ | あそびの広場・避難訓練 |
| 10日(木) 10:30～ | 親子エクササイズ |
| 15日(火) 10:30～ | 保健師さん指導 |

「こどもみらい館」をご利用ください

幼児や児童生徒の遊び場、子育て仲間の交流の場として気軽にご利用ください。一時保育も行っています。

episode

子育て応援
談
kosodate
ouendan

「秋の味覚をさがして」

萩生のTさんより

秋になると子どもたちは食欲が増すようでご飯をたくさん食べるようになります。まさに食欲の秋です。私は、この時季になると、子どもたちと秋の味覚探しに出掛けます。山へ行きクリを拾ったり、キノコを見つけたり、時にはブドウやナシ狩りにも出かけます。スーパーへ行けば所狭しと秋の味覚が並べられていますが、子どもたちにはパック詰めされた商品の姿ではなく、どのような様子で実がなっているかを見てもらいたいのです。クリにはいががあり、キノコは古木からよきによき生え、ブドウやナシは木に実をつけるなど。普段料理にして食べている食材の本来の姿を見て、触れて、自然の恵みを感じてもらいたいのです。人間がさまざまな命をいただいて生きていることに感謝できる心がはぐくまればと思います。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

私のスポットライト

林真理子/著 ポプラ社

顔も成績もフツナーな彩希。児童劇団に入ったら、クラスの子たちに「カンチガイ」してると言われて。夢を見つけて、成長する中学生を豊富な挿絵とともに描く。一般書版と同時刊行。



児童図書

あきいろのころわん

間所ひさこ/作 黒井健/絵
ひさかたチャイルド

お友達のちよろわんに誘われて、はっばのダンスを見にきたころわん。いちょうのはっばはまぶしい黄色。はっばの色が変わったことに気がついたころわんたちは、秋の色を探しに出かけます。季節の移り変わりを描く絵本。

一般図書

私のスポットライト

林真理子/著 ポプラ社

顔も成績もフツナーな彩希。児童劇団に入ったら、クラスの子たちに「カンチガイ」してると言われて。夢を見つけて、成長する中学生を母目線を交えて描く。児童書版と同時刊行。

一般図書

日本まじない食図鑑

吉野りり花/著 青弓社

いまも日本全国に息づく「食べるお守り」である<まじない食>とその背景にある民俗・風習や伝統文化、それを支える人々の思いをカラー写真も交えて紹介する。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテイジ

⑦

菅笠づくり②

現在も中津川で作られている菅笠は、菅という植物で作った笠のことです。菅は水をはじくことから、菅笠は農作業などの際に雨傘や日傘として使用されてきました。

当地には、江戸時代の古文書が多数伝わっています。「産業御改帳」という古文書は、文政5年(1822年)の中津川の特産物を記録したものです。これには一年間に61,180個の菅笠を生産した記録があります。当時の米沢藩の人口は109,557人で、その約7割が農家でしたから、藩内の農家の大部分に行き渡る数の菅笠が中津川で生産されたことになります。

「飯豊のやまふみ」という道中日記は、天保11年(1840年)に行われた飯豊山への登山の様子を記録したものです。これには「この辺り(大字須郷)ではあちこちに菅を干してある。この辺の人々は笠を縫って暮らしを立てている」と記されていま

す。それからは菅笠作りが中津川の人々の生活を支える重要な産業であったことが分かります。

また元禄12年(1699年)に米沢藩が山林資源の使用を制限したことに對して、中津川の人々が訴えを行った記録があります。元禄12年に書かれた記録が現在まで残ることは大変珍しく貴重なものです。これには「このままでは最も重要な仕事である菅笠作りができなくなる」ことが記されています。このような記録から中津川の菅笠作りは、長い期間失われることなく伝えられてきた重要な伝統技術だということが分かります。



菅笠作り

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載 随想

町長の思つて歩き

84

後藤 幸平

「心地よさの考現学」

趣味は何ですかと、唐突な質問を受けてすぐには答えられなかった。六十五歳の男としては情けないの一語である。読書ですなどとかつこよく答えたい、しかし本は積ん読が多くそれほど読んでいるわけではない。写真が好きで一眼レフの中級機を何台買った。写真雑誌を何冊も揃えて、各メーカーの機種、撮影術、フォトコンの投稿作品など読みあさっているとはいえじっくりと被写体を追いかけて傑作を撮ったということもない。旅。そうだ旅はいい。飛行機を避け、汽車から船へと乗り継いで離島の波止場に降りる。そんなシーンを頭の中で何度も空想し夢見たことか。しかし空想は趣味とはいえない。「散歩と雑学が好き」と言った作家のスタイルに惹かれた時もあった。ただ愛犬を喪つてからは散歩もしない。苦し紛れに口から飛び出した単語は「新聞！」である。朝の四時ごろから三紙に目を通す。なんだ新聞が趣味か、聞き手のがっかりした表情に内心落ち込んだ。

若者が住みたくなくなる町とは何かと、話題になることが多い。お気に入り

の仕事があり、出逢いや交流の場がある、自然と緑が豊富で、手ごろな住宅が手に入り、子どもを育てやすい、買い物に便利、そんな答えが一般的だ。町の中にふらりと出かけて使える書齋があるというのもあった。なるほどと思う。しかし、まだ本音が語られていないのではないか。まず、世間の目を気にしないといられる自由がある、おしゃれなカフェやレストラン、そして、路地に連なる〇〇横丁といわれる飲食街があるというのが本音のようだ。屋台や居酒屋があり、大衆割烹と小料理屋。暖簾をくぐれば割烹着姿のおかみさんがいるというわけだ。昭和を懐かしむ中高年の集いの場であるばかりでなく、最近では若者の客が急増しているとか。

趣味といえるかは別にして、日常が緊張の連続である現代人にとって、カフェや居酒屋は心地よい空間であることは間違いないだろう。居心地のいい空間を創れるか、そしてその空間を提供する人はいるか、心地よさのビジネス創出。それも魅力あるまちづくりの焦点である。

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の テーマ

- ・インフルエンザ
- ・ダンベルを使った優しい筋トレ



◆インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって起こるウイルス性の呼吸器疾患であり、「普通のかぜ症候群」とは、分けて考えたい疾患です。普通の風邪の多くは、のどの痛み、鼻汁、くしゃみ、咳などの症状が中心で、全身症状はあまりみられません。インフルエンザは38度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然に現れます。それと併せて普通の風邪と同じ症状も見られます。インフルエンザは、乳幼児では急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人では肺炎を伴うこともあり、重症になることがあります。

◆感染経路

インフルエンザの主な感染経路は、咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による感染です。飛沫を浴びないようにすれば、インフルエンザに感染する機会は大きく減少します。

しかし、特に家族やクラスメートなどで飛沫感染を防ぐことは現実的に難しく、風邪と勘違いするほど軽症で済む人もいることから、流行を防ぐことはほぼできないのが現状です。

◆感染予防

インフルエンザに感染しない、感染させないために大切なことは、咳エチケットを心がけることです。

- ① 普段から周りの人が、咳やくしゃみをしているときはできるだけマスクをする。
- ② とっさの咳やくしゃみの際にマスクがない場合は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を覆い、顔をほかの人に向けていないこと。
- ③ 鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

◆予防接種

インフルエンザの感染予防に効果的なのは、ワクチン接種です。

ワクチンの接種を受けたのに、インフルエンザにかかることもありませんが、発熱やのどの痛みが軽症で済む、脳症や肺炎などの重症化を予防するという大きな効果があります。

10月からインフルエンザワクチンの予防接種が始まります。65歳以上の方には、定期予防接種として、子どもでは、満6カ月～中学生3年生の方には接種料金の補助がありますので、早めのワクチン接種をお勧めします。

ダンベル体操（パート7）

◆頭後方両腕曲げ・伸ばし

【効果】背中・二の腕の引き締め。肩こり解消

【回数】10～20回を1セット。慣れきたらセット数を増やしていきましょう。動作はゆっくり行ってください。

①足を軽く開き、背筋を伸ばして立つ。一本のダンベルを両手で持ち、肘を曲げて、ダンベルの先端が背中につくように頭の後方に構える。このとき、肘を締めて、腕がなるべく耳に着くようにする。



②ゆっくりと肘を伸ばし、手首を立てるようにしながらダンベルを頭上に締め上げる。動きを止めないまま、続けてゆっくり①の状態に戻る。肘を曲げて伸ばして一回。



※間違った姿勢
肘を伸ばした時、腕・肘が顔の前に出てはだめ。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



| | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 「あ～す」 | ☎72-3111 | 社会福祉協議会 | ☎72-3353 | 東部地区公民館 | ☎74-2447 |
| 町健康福祉課 | ☎86-2233 | ひめさゆり荘 | ☎74-2011 | 西部地区公民館 | ☎75-2111 |
| 介護老人保健施設 | ☎86-2117 | スポーツセンター | ☎72-3086 | 中津川地区公民館 | ☎77-2020 |
| 国民健康保険診療所 | ☎72-2300 | 中部地区公民館 | ☎72-2126 | 飯豊駐在所 | ☎72-2245 |
| 附属中津川診療所 | ☎77-2330 | 白樺地区公民館 | ☎72-2242 | 中津川駐在所 | ☎77-2110 |

悩みに寄り添う無料講座

- ◆女性のための法律講座「離婚」
 - 日時／11月19日(土)10:00～12:00
 - 講師／山口紗世子弁護士
 - 対象／女性25名
- ◆こころの健康講座「がんばりすぎないためのセルフケア」
 - 日時／11月26日(土)10:00～12:00
 - 講師／七日町メンタルヘルスクリニック高橋誠一郎院長
 - 対象／男女25名
- ◆会場／山形県男女共同参画センター(山形市)
- ◆申込・問合せ先／山形県男女共同参画センター☎023-629-7751
- ◆もう一度保育のお仕事へ「保育士再就職支援研修会」
 - ◆日時／11月10日(木)12:30
 - ◆場所／米沢市すこやかセンター
 - ◆対象者／離職している保育士資格所有者など
 - ◆内容／研修(現在の保育の特徴、事例発表)、各種就職相談
 - ※後日、保育の職場実習もあります
 - ◆申込期限／11月2日(火)
 - ※実習希望の場合は10月27日(木)
 - ◆申込・問合せ先／山形県社会福祉協議会福祉人材センター☎023-633-7739
- ◆県行政書士会長井支部の無料相談会

行政書士は、皆さんからの依頼により、官庁や役所などに提出する書類の作成や提出を代理します。

 - ◆日時／毎月第4火曜日 10:00～12:00
 - ◆会場／長井市役所市民相談センター
 - ◆問合せ先／松山和好行政書士事務所 ☎87-1800

いいで秋の収穫祭「飯豊マルシェ」開催

今年の「いいで秋の収穫祭」では、ゆっくりくつろぎながら買い物を楽しめる「飯豊マルシェ」を開催します。会場では町内小学生による「ミニ上棟式」や、アイデア溢れる「鍋合戦」など様々なイベントが予定されています。

- ◆日時／11月3日(木)9:00～14:00
- ◆会場／しらさぎ荘前、東部地区公民館
- ◆問合せ先／役場農林振興課 ☎87-0525

県立保健医療大学公開講座「考えよう！健康と福祉」

- ◆日時／10月22日(土)13:00～16:00
- ◆場所／米沢栄養大学(米沢市)
- ◆定員／100名
- ◆参加費／無料

今どきの思春期世代を知ろう「こころのフェスティバル」

- ◆日時／11月11日(金)14:00～15:30
- ◆会場／霞城セントラル(山形市)
- ◆講師／北海道大学大学院医学部研究科児童思春期精神医学講座特任教授 齊藤卓弥氏
- ◆申込・問合せ先／日本精神科病院協会山形県支部 ☎0238-87-8000

山形県企業局コンサート「名曲対決！昭和歌謡&交響曲」

- ◆日時／11月5日(土) 開演14:00
- ◆場所／長井市民文化会館
- ◆出演／山形交響楽団
- ◆プログラム／山形県民の歌「最上川」、津軽海峡冬景色、川の流れるように、交響曲第5番ハ短調「運命」など
- ◆申込・問合せ先／山響チケットサービス ☎023-625-2204

町営手ノ子スキー場の従業員を募集します

- ◆勤務期間／12月上旬から3月上旬
- ◆申込期限／10月29日(土)
- ◆申込・問合せ先／町社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

第13回宇津峠歩こう会

- ◆開催日／10月30日(日)
- ◆集合／7:45西部地区公民館
- ◆日程／8:30出発、12:30懇親会
- ◆参加費／1,500円(懇親会費込み)
- ◆申込期限／10月26日(木)
- ◆申込・問合せ先／手ノ子地区協議会宇津峠歩会・高橋 ☎75-2832

白川土地改良区職員募集 平成29年度職員募集

- ◆職種・人数／施設の管理業務と改良区運営に関する一般事務・若干名
- ◆受験資格／次のすべてに該当する方
 - 平成3年4月2日以降生まれの方で、高等学校以上を卒業された方。または来年3月までに卒業見込みの方
 - 自動車運転普通免許証を有する方。または採用時まで取得見込みの方
 - 飯豊町、長井市、川西町に居住の方
- ◆受付期間／10月20日(木)～11月10日(木)
- ◆試験日／11月26日(土)
- ◆申込・問合せ先／白川土地改良区総務課 ☎88-9331

山形県最低賃金について

- ◆山形県の最低賃金は、10月7日から従来の1時間696円から717円に変更になりました。この最低賃金は県内で働くすべての労働者に適用されます。
- ◆問合せ先／山形労働局労働基準部賃金室 ☎023-624-8224

こせきのまど
戸籍の窓

(9月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名

(白鷹町 塩川 裕也さん
手ノ子 八島 知美さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親

中長岡 聖明くん (和祥 宣子)
中大谷部 虹乃ちゃん (裕紗 太織)
小白川若山 朱莉ちゃん (透泉 和泉)
椿川崎 駿隼くん (光恵 一)
上屋地船渡川 侑音くん (賢葉 一月)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢

萩生町西 後藤 康一さん 77
手ノ子 萩 鈴木 テルヨさん 97
椿 財津堂 長沼 清子さん 91
手ノ子向原北 井上 光三さん 91
中 中北 渡部 れんさん 81
手ノ子 向原 曾根原 健司さん 67
萩生 中ノ舘 後藤 ぶうさん 95
椿 坂ノ下 渡部 良子さん 88
添川 上代 齋藤 おなをさん 85
高峰 東向 鈴木 榮吉さん 69
萩生 町西 樋口 ていさん 94
小白川十文字 梅津 昭雄さん 85

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

| | | 9月分 () | 内は対前月比 | | |
|-----|-------|---------|--------|----|----|
| 世帯数 | 2,392 | (-5) | 転入 | 10 | |
| 人 | 男 | 3,642 | (-3) | 転出 | 17 |
| | 女 | 3,825 | (-13) | 出生 | 6 |
| 計 | 7,467 | (-16) | 死亡 | 15 | |

**家屋の異動はありませんか？
「家屋異動届」**

家屋を新築や増築された方、取り壊しをされた方は、適正な課税のために届け出が必要です。家屋異動のある方は下記により家屋異動届を提出してください。昨年までは家屋異動届を全戸配布していましたが、本年は広報でのお知らせといたします。

◆提出方法/下記で配布する異動届に必要事項を記入して提出

◆提出期限/11月25日(金)

※以降の異動は随時

◆提出・問合せ先/役場住民税務課税務室 ☎87-0513

借金と心の巡回無料法律相談会 (予約制)

◆日時/10月31日(月)10:00~16:00

◆会場/山形県置賜総合支庁(米沢市)

◆予約期限/10月27日(木)

◆予約・問合せ先/山形財務事務所 財課 ☎023-641-5201

やまがた健康フェア2016

◆日時/11月5日(土)10:00~17:00、6日(日)10:00~16:00

◆内容/山田たかお氏講演会、やまがた健康づくり大賞表彰式、やまがた健康川柳2016大賞発表式、健康体操発表会

◆問合せ先/山形県健康長寿推進課

☎023-630-2919

【お詫びとお知らせ】

9月8日発行号12ページ「おじいちゃん・おばあちゃんへの絵手紙コンテスト」の主催は、町社会福祉協議会と町老人クラブ連合会です。記載がもれていました。お詫びしてお知らせいたします。

子どもと民話語り

◆日時/10月29日(土)13:30~15:40

◆会場/東北文教大学(山形市)

◆内容/子どもと民話語りに関する各地の取り組みと意見交換。交流会

◆申込・問合せ先/東北文教大学民話研究センター ☎023-688-7544

くらしと仕事のなんでも相談会

◆日時/10月30日(日)11:00~16:00

※最終受付15:30

◆会場/米沢市すこやかセンター(米沢市)

◆相談方法/面談相談

◆その他/予約不要、相談無料

◆問合せ先/山形県弁護士会

☎023-622-2234

養育費相談会

◆日時/10月23日(日)10:00~15:30

※最終受付15:00

◆相談方法

○面談/山形県司法書士会館(山形市)

○電話/☎023-664-2088

◆その他/予約不要、相談無料

◆問合せ先/山形県司法書士会

☎023-642-3434

消融雪設備技術展示会

◆日時/10月22日(土)12:00~16:00、23日(日)9:00~15:00

◆場所/山形県総合運動公園(天童市)

※山形県林業まつり会場内

◆内容/県内各事業者が技術開発した消融雪設備を展示

◆問合せ先/山形県村山総合支庁総務企画部北村山総務課連携支援室

☎0237-47-8614

「いいでウォーキング」の日時変更

9月号7ページでお知らせしました、健康♡元気いいで町ポイント事業「いいでウォーキング」の日時が変更になります。

◆日程/10月24日(月)→10月20日(木)

◆申込期限/10月18日(火)

◆申込・問合せ先/町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

◇9月の日本列島は晴れ間が少なかった。9月の日照時間を1981年より昨年までの平均と比較すると、東京都66%、大阪府68%、福岡県63%。山形県内は、山形市78%、米沢市80%、飯豊町(高峰)は65%でした。以前、雨が降っているとときに、「給食べろ」と、給玉をプレゼントされたことがありました。暑い日が続いたときにも、給玉をいただいたことがありました。「雨がこれ(給を召し上げれ)と、「雨(い)甘(い)」の駄洒落だそう。天気には影響しないと思いつつも、雨天時や暑い日が続くと、給のことが頭をよぎります。(かつみ)



第3回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～

本コーナーでは、「訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～」をテーマとした「第3回心の古里いいでフォトコンテスト」の受賞作品を、佐藤秀明審査員の講評と受賞者のよろこびの声と共に掲載してきました。平成27年5月号から掲載が始まり今年9月号で全作品を紹介しました（全17作品）。総集編として、全作品を上位の作品から順にご紹介いたします。

最優秀賞

散居の夜明け



撮影地／中地内（ホトケヤマ展望台）

優秀賞

朝霧の紅葉



撮影地／中津川地内（源流の森展望台）

優秀賞

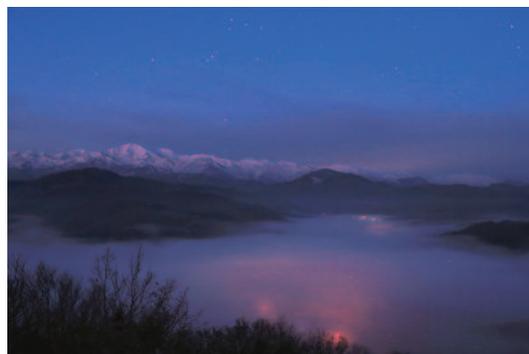
田んぼの中を



撮影地／小白川地内

特別賞

夜明けの連峰



撮影地／中津川地内（源流の森展望台）

特別賞

光に輝く金色の世界

撮影地
中津川地内
（雪祭り会場）



特別賞

雪上もちつき



撮影地／中津川地内（雪祭り会場）